# 【LinuxPC インストール手順書】

LinuxPC のインストール手順に関しての説明書です。

## 1. 必要なもの

- LinuxPC 作成マシン(内臓ディスク 64GB 以上)
- ② USB メモリ (8GB~32GB)
- **3** 作業用 PC
- ④ ダウンロードしたディスクイメージ書き込みツールファイル
- **5** ダウンロードしたディスクイメージファイル



#### 2. インストール用 USB メモリの作成

❸の作業用 PC を使って ②の USB メモリにインストールに必要なファイルを Windows エクスプローラーなどを使ってコピーします。

① USB メモリを FAT32 形式でフォーマット

インストール用 USB メモリから PC を起動するには FAT32 でフォーマットする必要があります。 Windows では 32GB 以上の USB メモリは FAT32 フォーマットができないため その場合は「コンピュータの管理・ディスクの管理」でボリュームサイズを 32GB 以下に 指定することで FAT32 フォーマットが可能となります。 ② ディスクイメージ書き込みツールの解凍とコピー

ダウンロードした Clonezilla Live の zip ファイルを解凍し、解凍結果の全ファイルを USB メモリにコピーします。

👝   🖸 📙 🚽 🧮 👻	理 E¥				-	- 🛛	×
ファイル ホーム 共有 表示 ドライフ	「ツール						^ 🕐
★ ■ ○ ▲ 思 移動先 クイック アクセス コピー 貼り付け □ ■ リピー先 にどン留めする	<ul> <li>         ・ 創除・         ・         ・         ・</li></ul>	「「「「」」 新しい フォルダー	ער דיין דע 🗐 🛃 🛃 🛃 דיין דער דיין ד	- 書 選択 書 選択	て選択 解除 の切り替え		
クリップボード	整理	新規	開く	ŭ	訳		
$\leftarrow$ $\rightarrow$ $\checkmark$ $\uparrow$ $\blacksquare$ $\Rightarrow$ PC $\Rightarrow$ CLONEZILLA (E	)				~ Ō		م
▲ 名前	更新日時	種類		サイズ			
disk	2025/04/27 23:16	ファイルフ	オルダー				
boot	2025/04/27 23:16	ファイルフ	オルダー				
EFI	2025/04/27 23:16	ファイルつ	オルダー				
home	2025/04/27 23:16	ファイルフ	オルダー				
📑 live	2025/04/27 23:16	ファイルフ	オルダー				
	2025/04/27 23:16	ファイルつ	オルダー				
utils	2025/04/27 23:16	ファイルフ	オルダー				
amd64-release.txt	2025/04/27 23:16	テキストズ	書	1 KB			
Clonezilla-Live-Version	2025/04/27 23:16	ファイル		1 KB			
GPL	2025/04/27 23:16	ファイル		18 KB			
10個の項目							1

図 1: USB メモリのファイル一覧

③ ディスクイメージファイルの解凍とコピー

ダウンロードしたディスクイメージの zip ファイル (例えば ubuntu-b-20250508. zip) を解凍し、 解凍結果の「ubuntu-b-2025-05-08-img」フォルダーを丸ごと USB メモリにコピーします。

	= - • • • • • •	· · · / /	22	
👝    🛃 🔜 🗢    E¥				– 🗆 🗙
ファイル ホーム 共有 表示				^ (?)
★      ★	■ 移動先 ・ × 削除 ・ ■ コピー先 ・ ■ 名前の変更	新しい フォルダー	★ ## すべて選択 ★ ## すべて選択 ★ ご 選択解除 ★ ## 選択の切り替え	
クリップボード	整理	新規	開く 選択	
$\leftarrow \rightarrow \checkmark \uparrow \blacksquare \rightarrow PC \rightarrow CLON$	EZILLA (E:)		ٽ ~	
	更新日時	種類		
.disk	2025/04/27 23:16	」 ファイル フォルダー		
boot	2025/04/27 23:16	ファイル フォルダー		
EFI	2025/04/27 23:16	ファイル フォルダー		
home	2025/04/27 23:16	ファイル フォルダー		
live	2025/04/27 23:16	ファイル フォルダー		
syslinux	2025/04/27 23:16	ファイル フォルダー		
utils	2025/04/27 23:16	ファイル フォルダー		
amd64-release.txt	2025/04/27 23:16	テキスト文書	1 KB	
Clonezilla-Live-Version	2025/04/27 23:16	ファイル	1 KB	
GPL	2025/04/27 23:16	ファイル	18 KB	
🗹 📙 ubuntu-pc-2025-05-02-03-img	2025/05/07 9:56	ファイル フォルダー		
11 個の項目   1 個の項目を選択				

図 2: USB メモリのファイル一覧

以上でインストール用 USB メモリの作成作業は完了です。

## 3. インストール操作

●の LinuxPC 作成マシンに
 ●の USB メモリにコピーしたディスクイメージ書き込みツール
 「Clonezilla Live」を使ってインストールを行います。

「Clonezilla Live」の基本的な操作方法はネット上の情報を参考にしてください。 参考になりそうなサイトの URL です。

https://arakoki70.com/?p=8137 https://donchibishell.hatenablog.com/entry/2021/10/15/160525

#### ※注意※

LinuxPC を正しくインストールするにはネット上に記載された情報ではなく 以下に示す手順で行ってください。

また、LinuxPC 作成マシンはキーボード、マウス、モニタなど必要なものだけを接続した状態で 作業してください。

インストール操作を行うと内臓ディスクは初期化され、元に戻すことはできません。

#### 操作手順

- 1. LinuxPC 作成マシンをインストール用 USB メモリから起動
- 2. Clonezilla Live が立ち上がるので「Clonezilla live (VGA with large font & To RAM)」を選択
- 3. 「日本語」を選択
- 4.「デフォルトキーボードレイアウトを維持」を選択
- 5.「Start \_Clonezilla Clonezilla を開始します」を選択
- 6. 「device-image ディスク/パーティション⇔イメージ」を選択
- 7.「local-dev ローカルディスクをマウント」を選択
- 8. デバイスのマウント待ちになるので Enter
- 9. ローカルディスク一覧が表示される

内臓ディスクが sda、USB メモリが sdb にマウントされていることを確認したら Ctrl+C で抜ける

- 10. バックアップ先 USB メモリの「**sdb1**」を選択
- 11. 「no-fsck マウント前のファイルシステムチェック/修正を省略」を選択
- 12. バックアップ保存先ディレクトリの選択

「ubuntu-b-2025-05-08-img フォルダー」があるディレクトリを選択 通常はトップディレクトリにあるのでデフォルトのままで Done

## 【LinuxPC インストール手順書】

- 13. 保存先の情報が表示されるので確認して Enter
- 14. 「Beginner 初心者モード:デフォルトオプションを了解」を選択
- 15. 「restoredisk イメージをローカルディスクにリストア」を選択
- 16. リストアのイメージフォルダの名前「ubuntu-b-2025-05-08-img」を選択
- 17. リストア対象のディスクデバイス「sda」を選択
- 18. 「k1 適切にパーティションテーブルを作成」を選択
- 19. 「はい、リストア前にイメージを確認します」を選択
- 20. オープンソース複製システム(OCS)モード

「-plu Yes, copy log files to Clonezilla Live if it exists」を選択

- 21. 「choose すべての処理の完了時に実行する、再起動/シャットダウン/他を選択して下さい」を選択
- 22. 確認メッセージが表示されるので Enter
- 23. 本当に続けてもよろしいですか?(y/n)で y
- 24. 本当に続けてもよろしいですか?(y/n)で y
- 25. 内臓ディスクへの書き込みが始まるので終了するまで数分間待つ
- 26. 結果が表示されるので Enter
- 27. 「Power Off 電源 OFF」を選択
- 28. 電源が切れる

以上でインストール作業は完了です。

USB メモリを抜いて有線 LAN を接続し、内臓ディスクから起動して Linux が立ち上がれば完成です。

